



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年2月14日

上場会社名 株式会社 光ハイツ・ヴェラス
 コード番号 2137 URL <http://www.varus.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 札
 (氏名) 森 千恵香
 (氏名) 折田 岳久
 TEL 011-520-8668

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	2,453	1.9	230	13.9	268	38.6	163	42.8
29年3月期第3四半期	2,407	0.5	201	△8.5	193	△8.2	114	△6.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	78.07	—
29年3月期第3四半期	54.68	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
30年3月期第3四半期	7,554	—	3,548	—	47.0	1,698.29
29年3月期	7,600	—	3,409	—	44.9	1,631.97

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 3,548百万円 29年3月期 3,409百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期末日および期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想は未定としております。

3. 平成30年 3月期の業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,290	3.0	320	28.8	300	△5.0	180	△9.5	86.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	2,089,200 株	29年3月期	2,089,200 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	— 株	29年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	2,089,200 株	29年3月期3Q	2,089,200 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2017年)における日本の株式市場は記録づくめの市場でした。日経平均株価は10月に過去最長となる16日連続上昇を記録。12月29日は22,764円で年内の取引を終え、年末終値としては26年ぶりの高値を更新しました。年間では3,650円高となり、1989年以来28年ぶりの6年連続の上昇となりました。また、好調な企業業績を背景に海外勢などが日本株を積極的に買い進めたようです。

当業界を取り巻く環境は、2011年高齢者の居住の安定確保に関する法律の一部改正以降、急速に増え続けた「サービス付き高齢者向け住宅」は、当第3四半期累計期間において札幌市での新規開設は9施設496室、全国では266施設9,419戸の増加となり、戸数は前年同期間の増加率5.6%に比べ4.2%程度に止まりました。右肩上がりに増え続けた「サービス付き高齢者向け住宅」は一旦落ち着いてきた感があります。しかし、2017年12月末における北海道の「サービス付き高齢者向け住宅」は452施設18,298戸に増えており、顧客獲得競争の激化、雇用情勢は依然厳しい状況が続いています。

このような状況の下、当社は当第3四半期累計期間において、全社的な営業推進活動を行いました。地道な営業活動に加え、ダイレクトメール、ターゲットを絞ったポスティングを行うと共に、既存ご入居者からの紹介活動にも力を入れて参りました。また、低価格家賃を売りに新規開業する施設との差別化を図るため、介護サービスの質の違いなどソフト面でのアピールもして参りました。その結果、全施設平均入居率約92%を維持・確保いたしました。また、雇用情勢が依然として厳しい中においても、介護人材の確保と高質な介護サービスの提供を重要課題と捉え、外部から各専門分野の講師を招き、職員の教育研修活動を活発に行う等、介護技術のレベル向上を図って参りました。今後も盤石な財務基盤の確保と安定した事業運営に努めて参ります。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は2,453百万円(前年同期比1.9%増)、営業利益230百万円(前年同期比13.9%増)、経常利益268百万円(前年同期比38.6%増)、四半期純利益163百万円(前年同期比42.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は6,355百万円となり、前事業年度末に比べ30百万円減少いたしました。これは主に法人税等の支払いによるものであります。固定資産は1,198百万円となり、前事業年度末に比べ15百万円減少いたしました。これは主に減価償却によるものであります。

この結果、総資産は、7,554百万円となり、前事業年度末に比べ46百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は1,157百万円となり、前事業年度末に比べ60百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が減少したことによるものであります。固定負債は2,849百万円となり、前事業年度末に比べ124百万円減少いたしました。これは主に長期入居金預り金が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は3,548百万円となり、前事業年度末に比べ138百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益によるものであります。

この結果、自己資本比率は47.0%(前事業年度末は44.9%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月10日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,910,111	5,873,388
営業未収入金	341,723	354,527
商品	1,621	2,179
その他	132,564	125,544
流動資産合計	6,386,020	6,355,640
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	443,866	421,519
その他(純額)	157,205	171,255
有形固定資産合計	601,072	592,775
無形固定資産		
リース資産	39,536	29,716
その他	6,828	6,786
無形固定資産合計	46,365	36,503
投資その他の資産		
その他	568,908	571,212
貸倒引当金	△1,863	△1,863
投資その他の資産合計	567,044	569,348
固定資産合計	1,214,482	1,198,626
資産合計	7,600,503	7,554,266
負債の部		
流動負債		
短期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	89,627	42,229
入居金預り金	635,572	623,029
介護料預り金	65,726	63,519
賞与引当金	17,981	8,974
その他	309,012	319,442
流動負債合計	1,217,920	1,157,195
固定負債		
長期入居金預り金	2,053,432	1,963,870
長期介護料預り金	225,201	210,990
退職給付引当金	52,352	53,711
役員退職慰労引当金	24,382	26,905
その他	617,703	593,524
固定負債合計	2,973,072	2,849,001
負債合計	4,190,992	4,006,196
純資産の部		
株主資本		
資本金	686,296	686,296
資本剰余金	566,296	566,296
資本準備金	566,296	566,296
利益剰余金	2,156,299	2,294,333
利益準備金	3,855	3,855
その他利益剰余金		
別途積立金	384,000	384,000

繰越利益剰余金	1,768,444	1,906,478
株主資本合計	3,408,893	3,546,927
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	616	1,142
評価・換算差額等合計	616	1,142
純資産合計	3,409,510	3,548,070
負債純資産合計	7,600,503	7,554,266

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	2,407,800	2,453,763
売上原価	1,990,402	1,990,332
売上総利益	417,398	463,430
販売費及び一般管理費	215,478	233,395
営業利益	201,919	230,035
営業外収益		
受取利息	600	502
受取配当金	27	27
受取手数料	3,057	3,182
受取賃貸料	9,951	12,378
寄付金収入	1,000	40,071
還付加算金	73	—
その他	5,248	8,956
営業外収益合計	19,959	65,120
営業外費用		
支払利息	24,889	23,745
長期前払費用償却	2,502	2,521
その他	707	354
営業外費用合計	28,099	26,621
経常利益	193,779	268,533
税引前四半期純利益	193,779	268,533
法人税、住民税及び事業税	78,816	99,746
法人税等調整額	715	5,682
法人税等合計	79,532	105,428
四半期純利益	114,247	163,104

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。